

# 岡山商科大学 商大講座 特別編・地域防災プログラム

岡山商科大学では、自治体と連携し、一般の方々に手軽に地域防災について学んでいただくと共に専門的な知 識も修得できる学修プログラムを開講いたします。 【新型コロナウイルス感染予防対策を実施中。】

## 1. 申込期間

2021年9月1日(水)~2021年10月29日(金)

#### 2. 対象

一般の方(高校生以上) 先着5名

# マスク着用 距離をとる

コロナ禍により、対面授業と遠隔授業

状況によっては、次回授業日に受講形式が

(Z00M) を行います。

変わる恐れがあります。

### 3. 申込方法

『プログラム受講申込書(本学指定用紙)』を下記宛先に郵送、FAX またはメールにてお申込み下さい。 2021年10月29日(金)締切

岡山商科大学 764 教室

※プログラムには定員がございますので、申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。

#### 4. 諸費用

(1) 受 講 料 : 無料 (2) テキスト代 : 別途

#### 5. 講義内容

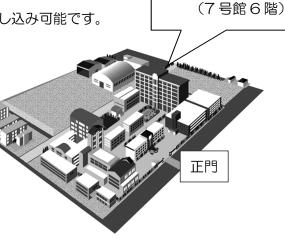
別紙に示す2つの講義をご用意しています。 講義「災害リスク管理の経済学」

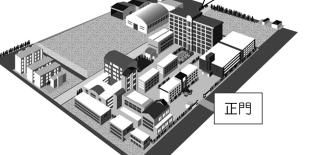
講義「災害と経済」

それぞれ1回から申し込み可能です。

6. 講義場所

右図の通り





## 7. 問合せ先

岡山商科大学 社会総合研究所

〒700-8601 岡山市北区津島京町 2-10-1

電話 086-252-0642(代表) FAX 086-256-6656

E-mail syaken@po.osu.ac.jp

JR岡山駅からバス利用 半田山、国立病院、免許センター行 岡山商科大学 岡山城● 瀬戸大橋線

主催:岡山商科大学 後援:岡山県/岡山市

## 1. 講義「災害リスク管理の経済学」

#### (1) 授業の目的

災害は経済成長に影響を及ぼすが、そのリスク管理について、マクロ・ミクロ両面の視点から論じる必要がある。本コースでは、経済学的な技術とデータを用いながらマクロ・ミクロ両視点からの議論を行う。

#### (2) 到達目標

実際に立案・実施されている防災・復興政策について批判的に検証できる経済学的な 視点の獲得を目標とする。

- ① 気候変動の現状と自治体による災害リスク管理政策の根拠を理解できるようになる。
- ② 産業レベルでの災害リスク管理の根拠を理解できるようになる。
- ③ 個人レベルでの災害リスク管理についての判断ができるようになる。

#### (3) 定員

5名 ※先着順とさせていただきます。

#### (4) 受講料

- 無料
- ・テキスト代 別途

コロナ禍により、対面授業と 遠隔授業(Z00M)を行います。 状況によっては、次回授業日 に受講形式が変わる恐れがあ ります。

#### (5) 講義場所

岡山商科大学 764 教室(7号館6階)

#### (6) 授業スケジュール(1回から申し込み可能です)

	受講日	時間	講義内容	担当教員	
1	9/17 (金)		イントロダクション:災害リスク管理		
2	9/24(金)		費用•便益•効率性		
3	10/1(金)		経済外部性と災害リスク		
4	10/8(金)		公共財の過小供給問題と災害リスク		
5	10/15(金)		災害リスクの金銭評価	<b>◊▽シチンチン</b> ੈ★ ↑ ↑□	
6	10/22(金)		費用便益分析	経済学部 非常勤講師	
7	11/5(金)	10:10-	気候変動による気象災害と防災		
8	11/12(金)	13:10~ 14:40	地震・津波災害と防災	堀江進也 (尾道市立大学	
9	11/19(金)	14.40	災害と経済成長(人口の減少と経済成長)	経済情報学部	
10	11/26(金)		災害と経済成長(インフラ破壊と経済成長)	准教授)	
11	12/3(金)		災害と経済成長(産業レベル)	压纵(	
12	12/10(金)		災害と経済成長(家計レベル)		
13	12/17(金)		災害と資源管理		
14	12/24(金)		中国地方と災害		
15	1/7(金)		南海トラフ地震と防災		

#### (7) 問合せ先

岡山商科大学 社会総合研究所

〒700-8601 岡山市北区津島京町 2-10-1

電話 086-252-0642(代表) FAX 086-256-6656

E-mail syaken@po.osu.ac.jp

## 2. 講義「災害と経済」

#### (1) 授業の目的

近年、多様な災害が連続して発生している。防災や災害復興と経済はどのような関係があるのだろうか。本コースでは、今後の経済学の学習において、学習動機の土台となる社会課題としての「災害と経済の関係」を紹介する。

#### (2) 到達目標

本コースの受講を通じて、日々見聞する災害に関する情報を経済の情報と繋げられる視点の獲得を目指す。

- ① 気候変動の現状と自治体による災害リスク管理政策の根拠を理解できるようになる。
- ② 産業レベルでの災害リスク管理の根拠を理解できるようになる。
- ③ 個人レベルでの災害リスク管理についての判断ができるようになる。

#### (3) 定員

5名 ※先着順とさせていただきます。

#### (4) 受講料

- 無料
- ・テキスト代 別途

コロナ禍により、対面授業と 遠隔授業(Z00M)を行います。 状況によっては、次回授業日 に受講形式が変わる恐れがあ ります。

#### (5) 講義場所

岡山商科大学 764 教室(7号館6階)

#### (6)授業スケジュール(1回から申し込み可能です)

	受講日	時間	講義内容	担当教員		
1	9/17 (金)		イントロダクション:災害リスク管理			
2	9/24(金)		気候変動と気象災害			
3	10/1(金)		都市直下型地震			
4	10/8(金)		広域•複合災害			
5	10/15(金)		災害と中国地方の経済	<b>◊▽シチンチン</b> ੈ★ ↑ ↑□		
6	10/22(金)		災害と中国地方の経済	経済学部   非常勤講師		
7	11/5(金)	15:00-	災害とインフラ整備			
8	11/12(金)	15:00~ 16:30	災害と人口移動(被災者の移動)	堀江進也 (尾道市立大学		
9	11/19(金)	10.30	災害と人口移動(防災のための居住地移転)	経済情報学部		
10	11/26(金)		原発事故とエネルギー政策	柱河闸拟子叫 准教授)		
11	12/3(金)		効率性と公平性	压纵(		
12	12/10(金)		防災と防災資源の調達			
13	12/17(金)		災害復興と復興資源の調達	1		
14	12/24(金)		COVID-19 の経済学			
15	1/7(金)		南海トラフ地震の経済学			

#### (6) 問合せ先

岡山商科大学 社会総合研究所

〒700-8601 岡山市北区津島京町 2-10-1

電話 086-252-0642(代表) FAX 086-256-6656

E-mail syaken@po.osu.ac.jp

# 岡山商科大学 商大講座特別編・地域防災プログラム

# 受講 申込書

申込年月日	西暦	年	月					
ふりがな								
氏 名	旧姓(		)				EI	
生年月日	西暦	年	月	日生	年	蛤	満(	)歳
現住所	〒(	_		)				
連絡先	TEL				携帯	電話		
e-mail	※遠隔授業	(ZOOM)を	行う可能性か	<b>が</b> あります <i>の</i>	)で、受i	講しやす	すいアドレスをで	ご記入ください。
緊急連絡先	氏 名	続柄(	)		TE	EL		
勤務先	名称				ΤE	EL		
職業	2. 会		約•嘱託•	派遣社員	(職員	<u>(</u> )		)

## 履修する講義名(Oをつけてください)

講義	1	講義「災害リスク管理の経済学」	
	受講を希	)	
<del>我</del> 名	2	講義「災害と経済」	
	受講を希	)	